合ハ所謂特別ノ詮議ヲ爲ス可キ旨ヲ示シ置クヨリ外致方ナシ

本來會社トシテハ現在ノ規則ニハ「特殊ノ事情アル場合」云々ノ字句ナシト雖モ實際前述ノ如キ事例ヲ生ジタル場合ハ特別ノ詮議ヲ爲スベキ意向ナリシヲ以テ此際之ヲ明瞭ナラシムル爲特ニ右ノ字句ヲ挿入セル次第ナリ

三、歩増ハ各人ノ勤怠ニ關ズル奬勵歩合ナルニ付之ヲ一率ニ本給ニ繰入ルヽコトハ本來ノ趣旨ニ反ス依而歩増三分ヲ本給ニ繰入ルヽコトハ實施不可能ナリ

三、職工退職手當規則第九條ニ左ノ但書ヲ加フ

「但勤續年數五ケ年以上ニシテ會社ガ辭職ヲ許可シタルモノニ限リ第一條所定給與額ノ三分ノ一以内ヲ支給ス」

病氣退職ノ場合ハ現在ノ規則ヲ以テ適當ト認ムルニ付改正セズ

四、會社今後ノ業績ニ依リ事情ノ許ス範圍内ニ於テ可成昇給ヲ實施